

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476②5111(代) FAX0476②7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯	人口	89,680人	(+58)
	男	44,545人	(+15)
	女	45,135人	(+43)
	世帯	32,387世帯	(+57)
	—平成22年6月1日現在— ()内は前月との比較		

広報 いんざい



君の声を聴かせて。

声の合点がい
心と魂がこもって
伝わる

犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

社会を明るくする運動

▲第60回社会を明るくする運動
広報用ポスター

▼演劇の上演など、犯罪や非行の防止などの理解を深める催しを予定しています(写真は昨年の大会で上演された木刈中学校演劇部による「青い鳥」)



犯罪や非行を防止し 立ち直りを支える地域のチカラ

印西市合併記念「社会を明るくする運動」第60回記念大会を開催

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。
今年度で60回を迎え、今回から「社会を明るくする運動」犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」という新たな名称となりました。

現在のよう社会の変化が加速し、流動化している時代の中で、青少年を取り巻く環境も大きく変化しています。このような状況の中、家庭・学校・地域それぞれが青少年の育成に関わり、一体となった取り組みが求められています。

社会を明るくする運動 青少年健全育成大会

千葉保護観察所(☎043-204-7791)まで。

印西市および印西地区保護司会では第60回記念および印西市合併記念事業として、人権のシンボルである「ひまわり」を駅や警察署・市役所・公民館などに配置します。
非を犯した人や非行に陥った少年の更生が円滑に行われるためには、その人自身の意欲と併せ、地域社会の理解と協力が不可欠です。強調月間中は、市内の保護司、人権擁護委員、更生保護女性会のみなさんが中心となって啓発活動を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

7月はその強調月間にあたり、犯罪を誘発しない環境づくりを目標とした「社会を明るくする運動青少年健全育成大会」を開催します。
日時：7月3日(土)・午後1時30分(開場は1時)。
会場：文化ホール。
内容：次のとおり。

【作文朗読】市内小・中学校応募作品の中から代表者が朗読。
【舞台】ミュージカルカンパニー「いちごハウス」による「絆」SONGSのほか、中学生による演目あり。

●入場：無料。
※託児コーナーあり。また、会場では手話通訳と要約筆記が行われます。
●社会福祉課厚生班(☎内線254・255)、生涯学習課生涯学習推進班(☎1120)。

印西市消防団辞令交付式

地域の安心・安全を守る消防団員を任命

新市が発足して、印西市消防団は新たな組織として支団制の48分団部717人となりました。

それに伴い、去る4月11日、西の原小学校で、印西市消防団辞令交付式が行われました。平成22年度の印西市消防団幹部は、次のとおりです。

▼団長：岩井一郎
▼副団長：河村錦一・酢崎義

▶辞令を受けてますます気を引き締める、消防団のみならず



- ▼第1分団長：山口修司▼第2分団長：三門成人▼第3分団長：山口貴広▼第4分団長：椎名竜彦▼第5分団長：宮島純一▼第6分団長：植村陽一▼第7分団長：恩田雄一郎▼第8分団長：鈴木剛▼第9分団長：岩井晋一▼第10分団長：森田隆之▼ラップ部部长：山浦一秀▼女性部部长：高鳥妙子
- 印旛支団
 - ▼支団長：富井庄一
 - ▼副支団長：鶴澤正昭
 - ▼本部分団長：渡邊勇・宮澤徳昭・宮内弘行・狩野実
 - ▼第1分団長：狩野実▼第2

次世代育成支援行動計画(後期計画)を策定

市の次世代育成支援行動計画について、次世代育成支援対策地域協議会(大久保欽司会長)の答申に基づき、次世代育成支援行動計画(後期計画)を策定しました。新しい計画では、前期計画の「子どもと親の成長をみんなで見守り、応援するまち」という基本理念を継承しつつ、子どもの人権を大切に、子育てと仕事の両立支援や子育ての孤立化などの問題を踏まえ在宅の子育て家庭に対する支援など、施策および事業を計画的・総合的に推進をしていきます。
なお、この計画書の概要版については、新聞折込みなどで配布しています。
子育て支援課子育て支援班(☎内線243)。



▲大久保会長(右)と山崎市長

利根川河川敷で水防演習

去る5月22日、大森の利根川堤防で、水防演習が行われました。



水防団のみなさんによる演習の様子

この演習は消防団で組織する水防団や消防職員、自衛隊員など関係支援団体約600人が参加。台風による河川の氾濫を想定し、本番さながらに行われました。
水防団は、土のう作りやどこの積みほのほか、竹・杭・豊などの資材を使って水防工法を実施。消防職員と陸上自衛隊の合同による水難救助訓練も行われ、ボートとヘリコプターを使って、河川転落者を迅速に救出していました。
圃防課防災班(☎内線452)。

お知らせ



講座・催し

青少年ふれあいキャンプ

自然体験や野外活動の中で
の共同生活を通じ、チャレン
ジ精神・協調性などを養うた
めに、「青少年ふれあいキャン
プ」を1泊2日で開催します。
このキャンプは、普段一緒
に活動している友達とは違っ
た他校のメンバーといろいろ
な体験を協力しあって、新た
な発見や多くの感動を共有し
てもらうというものです。

この事業は、市青少年相談
員連絡協議会が主催で、市教
育委員会が後援し、青少年の
健全育成活動の一つとして行
います。

●日時：7月31日(土)・午前9
時30分～8月1日(日)・午後3
時(雨天中止)。

●会場：小林牧場キャンプ場。
※現地集合・現地解散。

●対象：市内在住の小学4年
生～中学3年生。

●定員：100人。

●参加費：2,000円(食
料費、保険料など。当日集金)。

●申し込み：6月16日(水)から
30日(水)の間に、申込書(生
涯学習課および各公民館に用
意)または、はがきで生涯学
習課まで申し込んでください
(先着順)。

はがきの場合は、申込書を
貼り付け必要事項を記入し、
「青少年ふれあいキャンプ」
参加申し込み」と記入するこ
と(電話申し込み不可)。

●電話申し込み不可。
●生涯学習課生涯学習推進班
(☎ 1120)。

家庭教育

シアターフォーラム

テーマに即した映画を鑑賞

パソコン講習.com

電源の入れ方やマウス・キ
ーボードの操作方法、インタ
ーネット・メールの体験など
初歩的な操作を学習します。

●日時：7月13日(火)～16日
(金)・午前9時30分～12時30分
(全4日)。

●会場：中央公民館。

●定員：20人。

●費用：500円(テキスト
代実費分)。

●申し込み：6月25日(金)(必
着)までに、往復はがきの往
信面に①住所②氏名(フリガ

ナ)③年齢④性別⑤電話番号
を記入し、左記まで。
※往復はがきの返信面には何
も書かないでください。定員
を越えた場合は抽選とします。

●申し込み：6月23日(水)・午前10
時～11時30分。

●会場：小林コミュニティプ
ラザ。

●対象：家庭教育に関心のあ
る人。

●定員：20人。

●申し込み：電話で左記まで
(先着順)。

●会場：保健福祉センター
(高花)。

●講師：総務省千葉県テレビ
受信者支援センターアドバイザー。

●対象：市内在住で60歳以上
の人。

●参加費：無料。

●定員：30人。

●申し込み：6月17日(木)・午
前9時から、電話または左記
窓口まで(先着順)。

●会場：高花老人福祉センター(☎
2112)。

教科書展示会

小学校学習指導要領の改訂
に伴い、来年度小学校教科書
が改訂されます。千葉県教育
庁および市教育委員会では、
日程表(右下)のとおり教科

書展示会を開きます。

●日時：7月8日(木)・午後2
時～。

●会場：保健福祉センター
(高花)。

●講師：総務省千葉県テレビ
受信者支援センターアドバイザー。

●対象：市内在住で60歳以上
の人。

●参加費：無料。

●定員：30人。

●申し込み：6月17日(木)・午
前9時から、電話または左記
窓口まで(先着順)。

●会場：高花老人福祉センター(☎
2112)。

教科書展示会日程表

会場	日時	電話番号
北総教育事務所	6月18日(金)～7月7日(木)・午 前9時～午後5時 毎週土・日曜日休館	043-483-1149
成田市立中央公民館	6月18日(金)～7月1日(木)・午 前9時～午後9時。 休館日なし	27) 5911
印西市教育センター	6月18日(金)～7月7日(木)・午 前8時30分～午後5時15分 毎週土・日曜日休館日	47) 0400

みなづき祭を開催

今年も、中央公民館利用サークル懇談会主催の「みなづき祭」の季節がやってきました。展示・発表・催しの3部門で日ごろの成果を発揮します。体験コーナーもありますので、ご家族でご来館ください。

●日時：6月26日(土)、27日(日)・いずれも午前9時～。

●会場：中央公民館。
※駐車場に限りがあるので乗り合わせの上、ご来館ください。
圃中央公民館(☎ 432911)。

大きく変わります貸金業法

借りの過ぎ、貸し過ぎを防ぐため、6月18日に改正貸金業法が完全施行されます。改正のポイントは次のとおり。

- 借入総額が「年収の3分の1」を超える場合、新規の借入れができなくなる。
- 借入れの際、基本的に「年収を証明する書類」が必要。※詳しくは、金融庁のホームページ(<http://www.fsa.go.jp/>)をご覧ください。

また、ヤミ金融からは絶対に借りず、借入金の返済の悩みなどは、早めに左記へご相談ください。

圃財務省千葉財務事務所(☎ 043-2251-7830)、千葉県県民生活課(☎ 043-223-2795)。

7/4(日)

いんざい寄席

三遊亭小遊三、桂吉弥、柳家三三をお迎えします。

●日時：7月4日(日)・午後3時開演(開場は2時30分)。

●入場料：一般3,000円(全席指定・1人4枚まで)。

●シルバー割引(65歳以上)・障害者割引は一般料金より。

500円引。チケット購入の際、保険証などの年齢が分かる証明書類、または障害者手帳などによる確認が必要。未就学児の入場は、できません。

※チケットの有無は、文化ホールまで。

ストリングスアンサンブル公演

糸電話の原理を応用したオリジナル楽器「ストリングスファイ」。絹糸が奏でる不思議な音色をぜひお楽しみください。

●日時：7月31日(土)・午後2時開演(開場は1時30分)。

●入場料：一般1,500円、子ども(3歳から中学生まで)で発売中。

500円(全席指定・1人6枚まで)。障害者割引は一般料金から500円割引。チケット購入の際、障害者手帳などによる確認が必要。3歳未満の児童の入場は、できません。

※チケットは各プレイガイドで発売中。

8/8(日)

はいだしょうファミリーコンサートオーケストラといっしょ！

NHK教育テレビの歌のお姉さんとして活躍していた、はいだしょうさんと東京ニユーシテイ管弦楽団によるファミリーコンサートです。

●日時：8月8日(日)・午後2時開演(開場は1時30分)。

●入場料：一般3,000円、子ども(3歳から中学生まで)で発売中。

1,000円(全席指定・1人4枚まで)。一般席1席につき3歳未満の子ども1人まで膝上無料。障害者割引は一般料金から500円割引。チケット購入の際、障害者手帳などによる確認が必要。

※チケットは各プレイガイドで発売中。

プレイガイド

文化ホール
中央駅前公民館
小林公民館
そうふけ公民館
印旛公民館
本埜公民館

圃文化ホール(☎ 428811)。

※各プレイガイドで売り切れの際は、文化ホールへお問い合わせください。電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。



福祉

平成22年度千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

試験日：10月24日(日)・午前10時～正午

受験資格：医療・保健・福祉分野の有資格者で一定期間以上の実務経験のある人

申込書配布期間：6月29日(火)～7月30日(金)

申込書配布場所：千葉県社会福祉協議会、千葉県保健指導課、千葉県の各健康福祉センター、各市町村介護保険担当課、各市町村社会福祉協議会

申込受付期間：6月30日(水)～7月31日(土)(当日消印有効) 簡易書留による郵送のみ受け付け

千葉県社会福祉協議会 介護支援専門員養成班 (〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3・☎043-2041610)

視覚障害者向け

パソコン教室

千葉県からの受託事業として、視覚障害者情報支援事業

を開催しています。日時：毎週月、金曜日・午後1時～3時

会場：千葉県視覚障害者協会(四街道市)

講師：ITサポートター(視覚障害者を含む)

内容：①パソコンの初歩的な操作方法②ワープロ、表計算ソフトの使用操作方法③IT機器の操作方法

受講料：無料 ※会場まで来られない人には、訪問指導もあります(講師の交通費は受講者負担)

千葉県視覚障害者福祉協会 (☎043-4211519)

視覚障害者相談・支援室の案内

視覚障害者が抱える生活上の諸問題について、相談支援をしています

相談内容：生活、学習(点字など)全般

相談方法：来室相談、電話相談

日時：毎週水曜日・午前10時～午後4時(祝祭日、臨時休業あり)

会場：千葉県視覚障害者福祉会館(四街道市) 千葉県視覚障害者福祉協会

(相談専用☎043-421-6910)

声の広報

「広報いんざい」を音訳で

視覚障がいや高齢などにより、「広報いんざい」を読むことが困難なみなさんに、広報紙を音訳した「声の広報」をカセットテープで提供しています。ご希望の場合は、左記までご連絡ください

千葉県福祉課障害福祉班 (☎内線258)

軽費老人ホーム

「よしきり」入所案内

入所資格：原則として印刷郡市内在住で次に該当する人 ①心身ともに健康な60歳以上の入所者

②自立した生活が送れ、身の回りのことが自分でできる人 ③家庭環境や住宅事情により、居宅での生活が不安な人 ④所定の利用料が負担できる人 ⑤確実な保証能力を有する身元保証人が立てられる人 ⑥軽費老人ホームよしきり(☎0281)

環境

汚水適正処理構想見直し(案)の意見を公募

効率的・効果的な汚水処理施設の整備推進を目的として、千葉県と県内全域の市町村で汚水適正処理構想の見直し作業を行っています

それに伴い市内の汚水処理整備手法案について、みなさんからの意見を公募します。対象：市内に在住・在勤・在学の人

成田スカイアクセス開業記念 サマーフェスタ2010 in 東京成田SKYGATEシティ 7/17(土)、18(日) フジテレビ人気キャラクターが大集合!

平成21年度年間ごみ量

Table with 4 columns: 20年度, 21年度, 比較, 単位(t). Rows include 総量(年間), 小計, 燃やせるごみ, 燃やせないごみ, 粗大ごみ, 資源物, 排出原単位(g/人日).

※旧印旛村、本塾村分含む

燃やせるごみを出すとき、生ごみは水切りをする。平成21年度のごみの総排出量は、26,792t。前年度と比較して1,499t減少しました。住民1人1日当たりの排出量も828gと、前年度より69g減少しました

燃やせるごみを出すとき、生ごみは水切りをする。はがきのような小さい雑紙も燃やせるごみでなく、紙袋に入れて資源物の日に出す。難しく考えず、できることからごみの減量に取り組みましょう

燃やせるごみを出すとき、生ごみは水切りをする。船橋市では、老朽化が進む北部清掃工場(大神保町)の建て替えを計画しています。船橋市北部清掃工場建替事業に係る環境影響評価準備書について、意見書の提出がありましたので、見解書を次のとおり縦覧します

期間：6月15日(火)～29日(火) 午前9時～午後5時(土曜・日曜日、祝日を除く) 場所：市環境保全課、千葉県環境政策課、千葉県環境生活部環境政策課(〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1・☎043-223-4135)

ミニ・ガイド

第11回印西絵画展

日本画、洋画、水墨画、水彩画など多彩な絵画展です。日時：6月21日(月)～7月2日(金) 午前10時～午後4時(ただし、初日は午後1時から。最終日は入場午後3時まで)

会場：高花郵便局コミュニティセンター(入場無料) ※土・日曜日は休館

印西市絵画協会・藤田(☎0698)

犬・猫 譲渡会 捨てられていた犬や猫を、大切に飼ってくださる人にお譲りします

日時：6月27日(日)・午前11時～午後2時 会場：BIG HOP内駅前ビル(原)

動物の持ち込み不可。動物の引き取りは行っていません。動物どうぶつ福祉の会アニマルサポート・ノア(☎090-1532-8713)

北総 紙飛行機を飛ばす会 会員募集 ペーパー・グライダーを飛ばし、大いに楽しみましょう

日時：毎月第2土曜日、第4火曜日・午前9時30分～正午

会場：中央公民館ほか 入会金：1,000円

入会金：1,000円 会場：松戸国際高等学校「松戸祭」

日時：7月3日(土)・午前9時30分～午後2時30分

内容：生徒による制作発表 PTAバザー(午前11時～午後1時)

市内の70歳以上の独居の人に、はがきを書くボランティアを募集します

松戸国際高等学校「松戸祭」

松戸国際高等学校・羽鳥(☎047-386-0563)

(☎6923)

浴衣着付け体験

今年の夏は自分で浴衣を着てみませんか

日時：6月24日(木)・午前10時～正午

会場：ふれあい文化館(原) 講師：松岡智氏(雅きものサークル)

参加費：無料 持ち物：浴衣、半巾帯、タオル1本、ひも3本

※貸し出し分もあります 会費：504円

印旛特別支援学校の学 校公開 学校の説明や見学のほか、教育や就学に関する相談なども行います

日時：6月24日(木)・午前9時30分～正午

千葉県立印旛特別支援学校 (☎2200)

フォークダンスサークル 「ツインクル」会員募集 世界各国の踊りを一緒に楽しみましょう

日時：毎週月曜日・午後2時～4時

会場：フレンドリープラザ(木刈)

そのほか：上履き持参、動きやすい服装で

会場：松戸国際高等学校「松戸祭」

日時：7月3日(土)・午前9時30分～午後2時30分

内容：生徒による制作発表 PTAバザー(午前11時～午後1時)

※車での来場は遠慮ください 松戸国際高等学校・羽鳥(☎047-386-0563)

「新しい総合計画策定のための市民アンケート」を実施します

市では、「印西市総合計画策定基本方針」に基づき、将来のまちづくりの指針となる新しい総合計画の策定に取り組んでいます

この総合計画の策定や現行の行政施策の検証・評価などへの基礎資料とするために、市内にお住まいの満20歳以上(5月1日現在)の人から3000人を無作為に選び、市民アンケートを行っています

企画政策課企画政策班 (☎内線476)

対象：市内に在住・在勤・在学の人

文芸コーナー

短歌

まなこ射るほどに眩しき朝の日を一万米上空に見し

大森 三ツ木絹江

来し方をゆるりと語る旧友とバスに揺らるる花めぐりの旅

小林 品村 葉子

畑土を寄せゆくわれにかたはらの菜の花びらの降るごとく散る

発作 腰川 昭子

用水の引きたる堰は門を閉ざし春のゆたかな水湛へたり

木刈 山本 清子

平成の大合併に印旛村なくなり今日より印西市民

平賀 岡崎 久子

俳句

しみじみと遺句集を読む螢の夜

内野 葛西 節子

巢燕に活気あふるる港町

岩戸 荒木 コト

御仏の視野に緋牡丹白牡丹

小林浅間 樫本聖遊子

英国は知らねど薔薇のエリザベス

原山 片岡 芳子

敷椿落ちても炎ゆる結縁寺

木刈 蘭田 篤生

加藤恵美子選

五十嵐正雄選

短歌・俳句をお寄せください。一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ご存じですが「EM菌」

ほっとレポート

「EM菌」はEffective Micro-organisms(有用微生物群)の頭文字を冠した菌です。

EM菌は、「善玉菌」に近い存在で、有害物質を含む有機物を発酵させ、わたしたち人間に役に立つ物質を生成し、同時に環境を浄化する力も持っていると考えられます。この菌は、20年近く前に琉球大学の比嘉教授によって開発され、主に農業などで土壌改良を目的に研究されてきました。環境問題に注目が集まる昨今、このEM菌を活用し、活

動を行ういくつかの団体が市内にあります。今回、その中の二つの団体に、主な活動について、お話を伺いました。

【印旛EMの会】印旛地区にある「吉高の大桜」の近くでは、ボランティア団体「印旛EMの会」のみなさんが、EM菌を利用したEM活性液を毎月配布(有償)しています。会の代表である須藤さんは、自分も農業でEM活性液を活用。「元々は吉高の大桜を元気にするために、使い始めました」と語りました。



茶色い液体がEM活性液。希釈すると掃除・洗濯にも効果があるとされています

利用者からは「家庭菜園で使っているが、野菜の出来が違う」との声も。活性液は、毎月第2・4月曜日に配布



EMボカシの仕込みをする福祉作業所コスモスのみなさん(左)とEMボカシ(上)

【福祉作業所コスモス】(有償)を行っているそうなので、興味のある人は、訪れてみてはいかがでしょうか。EMボカシの会・須藤(☎1570)。

総合福祉センター内にある福祉作業所コスモスでも、EM菌を使用した「EMボカシ」の製造を行っています。EM液・もみ殻・黒糖みつ・米ぬかを混ぜ合わせて、EM菌で発酵させ、天日干ししたものがEMボカシです。これを生ごみと混ぜてさらに発酵させると生ごみ堆肥が完成。花壇や家庭菜園で利用すると効果があるそうです。業務主任の鈴木氏によると「月に2度、手作業で仕込みをしています。利用者の反応も良好ですよ」と語りました。ごみを利用することで、環境にも優しいEMボカシ。市内の一部店舗で手に入るそうです。

リサイクル情報広場

掲載情報は6月3日現在 團クリーン推進課クリーン推進班(☎内線382)

ゆずりませ情報(有料の物は希望価格)

- ▲机(小学生~大人用)▲食卓テーブル(13年使用)▲ソファ(5人用)▲和洋兼用タンス(13年使用)▲洋服タンス(13年使用)▲本棚(13年使用)▲仏壇(13年使用)▲雑飾り(七段飾り)▲女児用服(小学生用)▲調理器具(なべ・やかんなど)▲食器類(13年使用)▲食器棚(13年使用)▲丸テーブル(こげ茶・ガラス付き)。

さがしています情報

- ▲秀明八千代高校男子制服・体操服・コート・セーター・バックなど(170cm)▲千葉商科大学付属高校男子制服・体操服・コート・セーター・バックなど(170cm)▲きかり幼稚園用制服(LまたはLLサイズ)▲しおん幼稚園女児制服・体操服。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。



印西市役所

1市2村の合併により、新しい印西市が誕生。市民のみなさんへ、市内の情報をより詳しくお知らせしていくために、今月からは、市内にある

さまざまな公共施設を紹介する「施設がいど」が始まります。第1回目は、わたしたちにとってなじみ深い「印西市役所」を紹介していきます。市役所庁舎は、JR木下駅南口から、徒歩15分ほどの場所にあります。現在の庁舎は、昭和51年に完成しました。鉄筋コンクリート5階建てで、住民記録などの窓口のほか、総務、福祉、環境、財政、建設、議会などの部署がそろい、市民のみなさんからの相談や申請に職員が対応しています。



印西市役所の庁舎外観



ロビーには市の名産品の展示物も

市民の相談にも幅広く対応

また、車いすのお客さんも安心して利用できるようにトイレやエレベーターも工夫しています。

市役所には、市民の生活を支える重要な施設ともいえます。市の顔ともいえる市役所。同時に、市民の生活を支える重要な施設ともいえます。

5月15日の答え



▲答えは「(株)日本デキシー千葉工場」。木下駅からも見える紙コップ型の貯水タンクがヒントでした(右は現在の写真)。思い出写真館もこれが最後。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました